

－2020年度事業－

「自転車交通安全教室」御報告書



JATRAS
Education

一般財団法人 日本交通安全教育普及協会
JAPAN TRAFFIC SAFETY EDUCATION ASSOCIATION

2020/12/23

0.全体概要

1. 自転車シミュレータ交通安全教室(6回)

上尾市立・さいたま市立小学校にて、小学生対象の教室を開催



2. 高齢者自転車交通安全教室(1回)

さいたま市内にて、高齢者対象の講習会を開催



3. 実施日程・会場一覧

※新型コロナウイルス感染症の影響により、当初計画から以下の点が変更となっております

- 自転車シミュレータ交通安全教室 4回⇒6回実施

下記事業の中止に伴い、また上尾市からの要望があったため、2回追加開催

- 子ども自転車交通安全教室 1回⇒中止

感染症予防、および会場校授業時間等の都合により中止

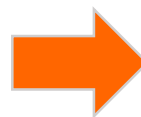
1-1.概要

- 当協会開発の自転車シミュレータを活用した、体験・双方向型の自転車安全教室
- ルール学習(座学)・シミュレータによる危険予測(体験学習)を併せて実施
- シミュレータは6名の代表者が、6つの異なる交通場面を体験
- 代表者以外の参加者に向けては、シミュレータの画面を投影し、危険場面において、問いかけ・意見の発言による危険予測学習を行う



1-2. 教室の流れ

1. スライドを使用し、自転車の交通ルール・点検の方法等について座学学習
2. 代表児童がシミュレータを体験、危険が発生する場面の直前で体験を一旦止める
3. 代表者以外の児童に「どのような危険が考えられるか」「どのように回避するか」を問いかけ、発言させる
4. 体験を再開し、代表児童に意見を元にして、安全な乗り方を指導する
5. 代表児童が交代したら、別の場面を同様に実施する
6. 学習のまとめを行い、終了する



例) 一時停止のある交差点



想定される意見

「左右から車がくるかもしれない」

「一度きちんと止まる」

「周りをよく見る」

1-3.プログラム

時間	内容	詳細
2分	導入	学習の目的の説明等
15分	自転車の安全な乗り方(座学)	スライドを使用し、ルールの解説等
20分	シミュレータによる危険予測(体験学習) 1. 代表者が危険場面の直前まで運転 2. 体験画面を一時停止し、参加者に危険予測をさせ、意見を出させる 3. 体験画面を再開し、代表者が意見を元に正しい走行で通行する 4. 代表者が交代し、次の場面に移る ※6名の代表者が体験する	シミュレータを使用し、代表者による体験・参加者への問いかけ
3分	まとめ	

新型コロナウイルス感染症対策として、以下の点に留意して実施

- (少人数・複数回)1~2クラスずつ程度に分け、1コマずつ実施
- (密を避ける)体育館では児童の間隔を空けて着座させ、換気を実施
- (消毒)シミュレータの児童が触る箇所に対して実施
- (検温)当日伺う講師・スタッフに対して実施
- (その他)ヘルメット着用省略 ※ヘルメット着用の重要性について、講話で触れる形とする

2-1.概要

- 高齢者対象の体験型自転車交通安全教室
- 「シミュレータによる危険予測学習」、及び「自身の現在の状態を把握」できるようなプログラムを通して問題に気づかせ、それらの体験を持ち帰り日ごろの安全な交通行動に活かせるようなプログラム



2-2.プログラム

時間	内容	詳細
10分	開会	
30分	講義「自転車を安全に乗るために」	ルールの解説、自転車保険について等
5分	休憩	
25分	A)シミュレータ危険予測体験 B)簡易体力診断(開眼片足立ち・全力歩行)	A/Bの2班に分かれ、ローテーションで体験
10分	休憩	
25分	A)簡易体力診断(開眼片足立ち・全力歩行) B)シミュレータ危険予測体験	A/Bの2班に分かれ、ローテーションで体験
15分	閉会	

新型コロナウイルス感染症対策として、以下の点に留意して実施

- (少人数・複数回)定員を15人程度とし、午前・午後1回ずつ実施
- (密を避ける)会場では参加者の間隔を空けて着席させ、換気を実施
- (消毒)シミュレータ、机等、参加者が触る箇所に対して実施
- (検温)当日伺う講師・スタッフに対して実施
- (その他)ヘルメット着用省略 ※ヘルメット着用の重要性について、講話で触れる形とする

3.実施日程・会場一覧

日付	対象	会場	参加者
10/8(木)	小学生	上尾市立富士見小学校	3年生 113名
10/9(金)	小学生	上尾市立平方東小学校	3・4年生 80名
10/19(月)	小学生	上尾市立大石北小学校	3年生 122名
10/20(火)	高齢者	さいたま市シルバー人材センター大宮事務所	30名
11/12(木)	小学生	さいたま市立海老沼小学校	4年生 101名
11/16(月)	小学生	上尾市立尾山台小学校	1～6年生 220名
11/19(木)	小学生	上尾市立東町小学校	3年生 108名

2020年度事業 参加者数合計

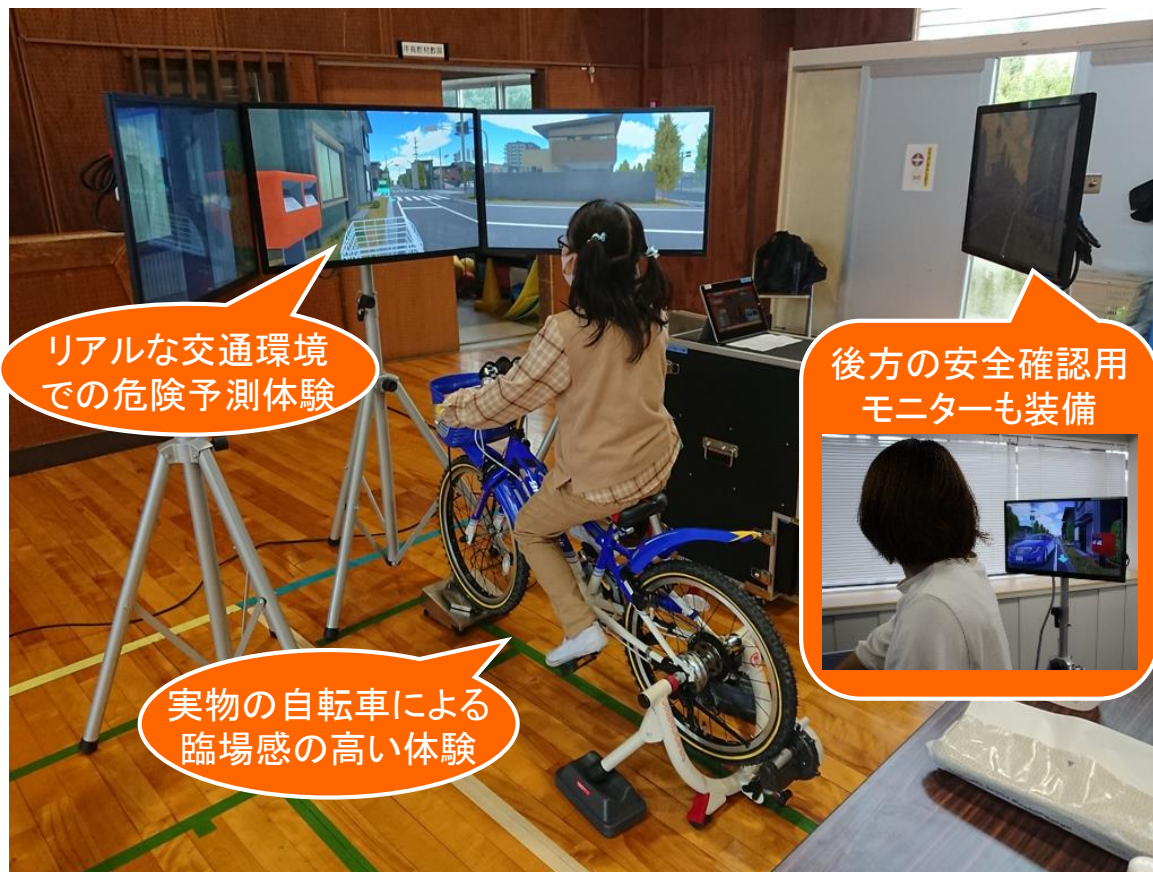
- 小学生 744名
- 高齢者 30名
- 合計 774名

シミュレータについて

- バーチャルリアリティの交通環境を「危険を予測しながら」運転体験
- 実物の自転車を運転し、自然かつ実際に近い疑似運転体験
- さまざまな車種での体験に対応

小学生対象ではクロスファイヤージュニア、高齢者対象ではシティーノミニを使用

- プロジェクタ等に任意の画面を別途映写し、体験者以外の参加者が視聴可能



2020年度事業「自転車交通安全教室」御報告書



一般財団法人 **日本交通安全教育普及協会**
JAPAN TRAFFIC SAFETY EDUCATION ASSOCIATION

〒101-0031

東京都千代田区東神田1-9-8 THE WAVES AKIHABARA 7階

TEL 03-5835-3071 / FAX 03-5835-3072

Mail tse@jatras.or.jp